

## 本日のプログラム

2023年10月4日(水)  
通算第3053回例会  
本年度第10回  
瀬戸商工会議所  
例会次第

- ・開会点鐘
- ・「君が代」「奉仕の理想」
- ・出席状況
- ・会長挨拶
- ・行事
- ・祝福
- ・幹事報告
- ・委員会報告
- ・その他の報告
- ・卓話

米山奨学生 ドティホンクエンさん  
「ベトナムの秋」

## 前回例会 記録

- ・2023年9月27日第3052回例会
- ・場所 瀬戸商工会議所
- ・出席報告 54名 出席会員 39名  
当日出席率 82.97%
- ・行事
- ・ご夫人誕生日  
増岡 錦也君 ご夫人容子様
- ・卓話  
花田 薫君 一山 清二君  
「新会員の卓話」

## 例会予定

10月11日(水)  
ガバナー公式訪問  
【ホスト:瀬戸 RC】  
於:ホテルメルパルク名古屋  
RI 第2760地区ガバナー  
酒井 法文君  
「ガバナー公式訪問に因んで」

10月18日(水)  
規定休日

10月25日(水)  
蒲谷 和幸君 藤田 哲安君  
「新会員の卓話」



## 第3052回例会 会長 青山 稔君 挨拶

皆さんこんにちは。本日は 第3052回 本年度9回目の例会です。本日のゲスト・ビジターはございません。

まずもって、阪神タイガーズの優勝おめでとございます。下馬評を覆すといえますか、下馬評通りといえますか、本当に今年は強かったと思います。私的には中日ドラゴンズの優勝を予想しておりましたが、思いもよらぬ5位争いをしております。来年は優勝争いに加わることができればいいなあと思っております。

先週土曜日の会員家族交流会・大人の遠足、高山・州さきさんでは大変楽しい時間を過ごさせて頂きました。わざわざお忙しい中ご挨拶を頂きました、当主の洲岬孝雄さんは高山 RC のメンバーさんでありまして、短い時間ではありましたがご丁寧にご挨拶を頂きました。高山・日帰りでしたのでタイトな時間割ではありましたが、楽しい一日でありました。関連委員会の皆様本当にありがとうございます。

今週末の10月1日にはバーベキュー親睦会もごございます。親睦イベント満載の今年度、ぜひ多くの皆様のご参加をお願いいたします。

先々週の15日に RC 危機管理に対する地区研修セミナーがありました。久々に ZOOM を使ったセミナーで、途中、機器の不具合とかで大変ばたばたされていた様子がバッチリ見られましたが、逆に大変新鮮でもあり、面白かったです。2760地区から140名の登録とのことですが、画面上では数人の方しか見えませんので140名参加の実感はありませんでしたが、内容の濃い良いセミナーでした。最初に愛知県警・生活安全部の江口様の講演があり

- ①少年の健全育成の根拠・理念
- ②少年非行防止対策
- ③子供の性被害防止対策
- ④非行・被害少年に対する立ち直り支援活動をテーマにご講演を頂きました例えば闇バイト・特殊詐欺の実態、子供の性被害などの実

態などをお話し頂きました。非常に巧妙な卑劣な手口で子供や少年、まだ人生経験の浅い若者に迫っている悪の手。我々常識を持った大人が現実を知り、道しるべとならなければならない。そんな気持ちになる講演でありました。

その後、パネルディスカッションとして

- ・講演頂きました、県警の江口様
- ・地区危機管理委員会委員長
- ・地区青少年交換委員会委員長
- ・地区インターアクト委員会委員長
- ・わが瀬戸 RC のホープ、田中 RYLA 委員会委員長

5名で具体的な事例などを題材にディスカッションをされました。さすがに普段から若い方、青少年・学生との接点の多い、対象にした委員会・委員長のディスカッションで、非常に現実的・具体的なお話を聞くことができ、各委員会の方々の大変さが手に取るように理解でき、大変有意義なセミナーでありました。わが瀬戸クラブから地区へ出向しているメンバー全員が大変頑張っている事に敬意を表します。

最後に、米山学友のジャン・ダヨンさんですが、今現在韓国で大変頑張っておられ、この10月にも日本(神戸)で3人展を開催されるとのご報告を頂きました。そのために来日もされ、何とか瀬戸にも行きたいと言われ日程の調整をしましたが、瀬戸に来られる日程が、ちょうど例会の無い週かガバナー公式訪問の週と重なり、瀬戸 RC の例会への出席は難しいことが判明しました。そこで、有志による歓迎会を開催することに致しました。10月12日(木) 18:00~ 長久手の梅の花で行います。学友会のイム会長、タイリンさん、奨学生のクエンさんとか学友・奨学生も参加してくれます。参加ご希望の方は会長・幹事までお申し出下さい。これで本日の会長挨拶とさせていただきます。本日も宜しくお願い致します。

## 花田 薫君 「新会員の卓話」



6月21日に新会員として瀬戸ロータリークラブに入会させていただきました花田薫と申します。本日は『新会員の卓話』と題しまして、自己紹介を兼ねてお話をさせていただきます。

## (1) 出生～学生時代

私は1981年4月、岡山県に生まれ、小学校3年生まで大阪府枚方市で過ごしました。父親の転勤の関係で愛知県名古屋に引っ越し、その後人生の大半をここ愛知県で過ごしております。小学校、中学校はソフトボール部に所属。先輩に憧れて入部したまでは良かったのですが、今では考えられないような、少々ニュース等で問題になりそうなスパルタ練習の日々でした。体力は付きました成績はどんどん落ち、少人数かつ厳しい練習に何度も心が挫けそうになりましたが、仲間に恵まれたこともあり通算6年間辞めることなく部活動を続けることが出来ました。名古屋市大会で2位、愛知県大会で3位という成果も残すことができ、自分自身の中で「耐え抜く力」と「チームワーク力」が身に付いたのは間違いなくこの時期がきっかけだと思っています。個々の力はもちろん、チームとして同じベクトルをイメージしながら目標に向かって進んでいくこと、努力をすることの大切さを学びましたし、今でもあらゆる場面で活かされています。ただ大変な部活動はもう懲り懲りだと思い、高校ではハンドボール部からの誘いを断ってバドミントン部に入部。当時、羽根つきくらのイメージしか持っていなかった私でしたが、とんでもない運動量が必要なスポーツでして…。想像以上のハードな練習に入部したことを後悔することになるのですが、ここでも周りの仲間に救われ、チーム一丸となって努力することの大切さや何事にも粘り強く挑戦することを改めて学び、実践することが出来たように思います。思えば、小・中・高と部活動に明け暮れた日々だったと今回振り返ってみて感じ、もって青春を謳歌すべきだったなと思いますが、あの頃の経験が今に活かされていると思えば無駄ではなく必要な時間だったんだと改めて感じています。小中高の厳しい部活動の反動で大学時代はアルバイト三昧でした。その1つに、Jリーグが開催される競技場でのビールや枝豆などを販売する売り子のアルバイトがありました。①自宅からアルバイト先が近かったため急な対応を依頼しやすかったこと、②当時さほどサッカーに関心がなかったため(途中で試合を見たり)サボらなかつたこと、が評価を得たのか、サッカーに留まらず、野球やコンサート、お祭りなどのイベントごとなど、東海地区のあちこちの競技場や球場にも呼ばれることとなり、大学4年間続けることになりました。同年代と汗を流しながら声を掛け合って、如何に短時間で効率よくお客さまに商品を提供するか、段取り良く片付けを済ませるか等を考えながら取り組んだことは今でも楽しく充実していた良い思い出となっています。ちなみに当時は500mlの缶ビール3本を同時に紙コップへ注ぐことを得意としていました、今や何の役にも立たない特技の1つとなりました。

## (2) 銀行員生活

この頃、就職活動も同時進行していました。とにかく人と関わる仕事がしたいという思いで、大きくサービス業というくくりで活動しておりました。俗にいう氷河期と呼ばれる時期で、決して短い就職活動ではなかったため活動時期が長引くにつれて、自分が認められていないような感覚に陥り、辛い時期もありましたが家族や友人など周囲の方々を支えられながら無事に現職場に就職することとなりました。私が入社した時はUFJ銀行、その後三菱東京UFJ銀行へ社名が変更となり、現在の三菱UFJ銀行となります。元々、中部地区限定採用だった私は愛知県の店舗を中心に勤務しておりました。実は名鉄瀬戸線には縁がありまして、今はなき守山支店、隣の尾張旭支店でも勤務経験があります。私はリテール、つまり個人のお客さまを中心に担当させて頂き、日々お客さまのご自宅や勤務先へお伺いし、資産運用や資産承継に関する様々な情報提供やご提案をさせて頂きました。お客さまのほとんどが人生の大先輩であり、面談は1回1回がまるで人生勉強のようでした。社会人とは何ぞやという基本を教えて頂いたり、ビジネスマンとしての処世術を教わる事も多かったです。また、ご本人には直接面と向かって言いにくいお子さま、お孫さまへの想いをお話し頂いたり、また私自身を子どもや孫のように可愛くなって下さり、人生を豊かに生きるためにご自身の経験から得た知識を惜しみなくお伝え頂くなど、この仕事に就いていなければ経験出来なかったであろう出会いも数多く、様々な方々の人生に触れ、学ぶことや気づきを得ることが出来ました。このようにお客さまとの面談を通じ、金

融機関として皆さまの人生がより豊かになるキッカケとなるお手伝いをさせて頂けるこの仕事は本当にやりがいのあるものだと感じていますし、銀行員としてだけでなく1人の人間としての成長も実感できる職場です。

管理職になってからは、入社して日が浅い部下もいれば自分の両親の方が年が近い部下もおり、1つのチームとして同じ目標に向かって活動することの大変さを感じることも多くありましたが、自分なりに対話をして歩み寄り向き合うことで誠意や熱意は伝わることも体感出来ました。私自身、くじ運はありませんが、人との出会いの運は本当にあるようでとにかく周りに恵まれてここまで来られたと思っています。自分を取り巻く環境の変化もあり、コロナ禍だった2021年秋に全国転勤を希望し千葉県へ異動しました。住み慣れた愛知県が大好きですし、自分自身が中部地区を離れて仕事をするを入行当時は考えもしていませんでしたが、両親が元気なうちにと決心しました。今考えれば同じ日本ですし、ましてや同じ会社内なので何をあんなに悩む必要があったのか…と笑い話ですが、当時は本当に胃が痛くなるほど全国転勤を希望すべきか否かで悩んだことを覚えています。ただ結果は希望して正解でした。お客さまはもちろん、社内でも新たな出会いに恵まれ、学ぶことも多くありました。また、何より家族の大切さや有難みをより感じる事ができ、あらゆる面で成長する機会を頂けたと思っています。

## (3) 趣味

さて、そんな私が仕事をここまで頑張ることが出来ている原動力の1つが趣味である『海外旅行』です。きっかけは大学の卒業旅行で友人と海外に行く際、『一番ガイドブックの表紙が派手な国に行こう!』という何とも学生らしい短絡的な理由でラスベガスを選択しました。そこで観光で訪れたグランドキャニオンを見た時、今まで目にしたことのない壮大な景色に感銘を受け、「世界にはこんなに素晴らしい景色があるのか…。死ぬまでに1つでも多くの世界遺産を見てみたい」と思い、私の世界遺産巡りが始まります。カンボジア、インド、イギリス、フランス、スペイン、オーストラリア、ハンガリー、ロシア、エストニア、フィンランド、キューバ、エジプト…長期休暇は世界遺産を求めて海外へ出かけようと思っていました。決して贅沢な旅行ではなく…ゴールデンウィークやお盆、年末年始にご家族と過ごしたいと休暇を希望される方が多い中、私のような自由人はその時期を避けて休暇を取ることが多かったため、結果的に格安の季節に旅行に行けるという特権がありました。しかし、格安の季節＝ベストシーズンではないわけですが…ただ、世界遺産に触れて歴史の重みを感じ、現地の料理やお酒を楽しむのみならず友人と他愛もないことを話すことが最大の目的であったため、季節は関係なく旅行に出かけましたが毎回身も心もリフレッシュして仕事に復帰することが出来ました。その楽しみの1つをコロナによって数年奪われましたが、ようやく再開出来るような状況となり、新たな場所へ旅することを楽しみにしているところです。

## 2. 銀行の現状と今後 (1) 瀬戸支店のあゆみ

自己紹介はここまでとさせて頂き、ここからは私の職場について少しご紹介させていただきます。こちらに瀬戸支店のあゆみをまとめてみました。今年4月に私が着任した三菱UFJ銀行瀬戸支店は、2017年に100周年を迎えた歴史ある支店です。地域の皆さまとの結びつきが強く、瀬戸の皆さまに支えられて今があると実感しております。改めて感謝申し上げます。

## (2) 銀行の現状と今後

足許の銀行の経営環境は依然、厳しい状況が続いており、マイナス金利の影響や様々な外部環境の変化もあり、持続的成長に向けたベース収益の強化に加え、環境変化を捉えた推進も必要となっている局面です。金融機関もデジタル化が加速しており、スマートフォンのアプリで振込や残高照会ができるなど、ここ十数年で銀行の店舗に直接来店されるお客さまは減りました。近年はあらかじめ日程を決めてスムーズにご対応出来るよう来店予約サービスも導入されるなど体制の変更をしております。また、10月2日からは振込手数料や窓口・両替機の円貨両替手数料が改定され、ますますデジタル化が加速することが予想されます。さらに、コロナ禍の時期からは営業集約や店舗統合も全国的に進み、東海地区の皆さまにもご心配やご迷惑をお掛けしております。全てはお客さまとそのご家族が抱える多岐にわたる課題・ニーズを理解し、グループ総力を結集して時にはグループ外のプレイヤーとも連携しながら包括的に課題解決のソリューションを提供出来るよう営業活動を高度化させるとの考えからなるものですが、実態としてはご心配やご迷惑へ繋がっていることもあるかと思っております。今後、皆さまに選ばれる金融機関であり続けられるよう、より確りとした営業体制を構築してまいります。

世の中も大きく変化しており、これからの銀行はビジネスモデルを変えていかなければならない過渡期です。MUFGは『世界が進むチカラになる。』Purpose(存在意義)として掲げています。グループとしてさらなる成長を遂げ、お客さま・社会へ貢献し続けるために信頼・信用されること。プロフェッショナルリズムとチームワークを発揮し、成長と挑戦を実践し続けることで世界に選ばれる、信頼のグローバル金融グループを目指していきます。MUFGとしてお客さまの人生という資産を「ゆたか」にすること、それを次世代に「まもり・つなぎ・ふやす」ために真のニーズを理解して支援を継続し、三菱UFJ銀行瀬戸支店においても「瀬戸が進むチカラ」になれるよう、地域のお客さまに寄り添って今後も活動して参ります。引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます。

以上で「新会員の卓話」とさせていただきます。ありがとうございました。



## 一山 清二君 「新会員の卓話」



皆さん、こんにちは。一山 清二です。入会して早くも、3ヶ月が経とうとしています。今日は2つのことをお話したいと思います。

まず1つ目は、会社のことです。私は瀬戸市池田町で株式会社Zextという解体工事業をやっていますが、この職に就ききっかけは、19歳の時、複数の友人が働いていて、その中の友人が解体の仕事をやらないか？と誘われ、この職に就きました。初めは汚い、キツイ、高い所に上らなければいけないという恐怖心があり、正直で長続きする職と思っていませんでしたが、年月が経つにつれて少しずつ楽しさに変まりました。

辛いとき、ムカつくことなどがあった時には道具を使って無茶苦茶に建物を壊せたりして気晴らしも出来、また、建物も一つ一つ違い、解体条件もすべてが違っていたので考えながら壊していかなければいけないという楽しさもありました。解体工事には内装解体、住宅解体、店舗解体、ビル解体、設備解体、土構造物解体、外構解体など様々な解体工事があります。中でも、住宅解体では色々な楽しさもあり、様々な住宅の構造、立地、住んでいた方の色々な生活感が感じとれ、時には骨董品やお宝などが出てきたこともありましたが、なんでも鑑定団が放送されるようになると、骨董品やお宝に出会えることが少なくなりました。今まで、築160年以上の古民家や新築中の住宅まで様々な物件を解体しています。

私は30歳の時に結婚し、子供もできた35歳の時にもっと儲けたいとの思いで独立し、約5年間自営業で営み、法人化して来月でようやく節目となる10期目を終えようとしています。

2つ目は私のことです。私は長崎県南高来郡吾妻町、今の長崎県雲仙市で、家の目の前が有明海に面したところにあり、そこで4人兄弟の次男として生まれました。10歳までの10年間、有明海で育ち、毎日のように海と畑で遊んでいました。それから両親の事情で名古屋市名東区に来て、結婚するまでの約20年間、名古屋市名東区に住んでいました。この瀬戸に来たのは、独立する少し前に嫁が瀬戸出身ということ、入れる物件が瀬戸にしか無かったということで、この瀬戸市に来ました。15年ほどが経ちます。

日常は仕事が終わると、九州男児なのか？ただの酒好きなのかは分かりませんが毎日のように晩酌します。主に酎ハイ、焼酎を飲んでます。休肝日は年5日ぐらいです。外見は人相が悪いとか顔が怖いとかよく言われますが、内面は気が小さく、ちょっと優しい男です。

趣味は車、バイクのツーリング、ダイビングと釣りです。特に釣りは長崎県対馬市まで行き、マクロ釣りをやっています。マクロ釣りには時間とお金がかかるので1年に1、2回しか行けないのが現状です。

ゴルフもやりますが下手糞なので趣味には入れていません。

この、ロータリーに誘っていただいた時にはロータリーって何なんだろう？大丈夫かな？という不安はありませんでしたがその不安もだいぶ取れ、会員の皆様が気軽に話しかけて下さったりして少しずつ楽しさに代わっています。不安や失敗を恐れずに一生懸命に頑張っていきますので、これからよろしくお願ひします。ありがとうございました。

## ニコボックス報告(第3052回例会)

花田君、一山君の卓話を楽しみにしております。会長 青山稔、幹事 鈴木光彦

本日、「新会員の卓話」をさせていただきます。よろしくお願ひ致します。花田薫初めての卓話緊張していますが、頑張りますのでよろしくお願ひ致します。

一山清二

妻(容子)の誕生日を祝っていただきありがとうございます。増岡錦也

9/23 先週土曜日に息子の結婚披露宴が無事に終わりました。高山に行けなくて申し訳ありませんでした。藤田哲安

## バーベキュー親睦会

2023年10月1日 大山食品バーベキュー場

尾張旭RCより菊田会長、谷口幹事、そして  
青少年交換学生のコーネリウス君がゲスト  
参加してくれました。♪マツタケうみゃ〜♪



18年待ちに待ったA.R.E.(あれ)に感激。阪神タイガース 万歳。加藤光哉所用にて早退します。卓話が聞けず残念です。山本英雄

花田薫君と一山清二君の卓話を楽しみにしています！

青山貴彦、稲垣孝幸、井上伸也、井上博、江坂正光、大澤英雄、大竹一義、刑部祐介、小野隆浩、梶野輝雄、勝谷哲次、加藤五津美、伍春加藤克己、カネ三加藤克己、加藤捷、加藤唐三郎、加藤眞言、加藤光哉、加藤太伸、加藤陽一、加藤令吉、蒲谷和幸、草野真吾、澤田武憲、鈴木伸、鈴木政成、藤田哲安、増岡錦也、松村晋也、松本哲也、山本英雄、柚木猛